

(様式3)

事業所名 グループホームこうしゃ敬老園

作成日: 令和 4年 9月 16日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	コロナ感染予防の為、運営推進会議は書面にて報告しているが内容が充実していない事が課題にあげられる。	運営推進会議報告書を郵送する際には、返信用封筒を同封し、意見を頂きサービス向上に向けた取り組みに繋げていく。	報告書・利用者状況の内容を説明、その都度意見交換を行い、沢山の意見が頂ける様地域との交流が取れるようにしていく。	12ヶ月
2	30	利用者の重度化が進み、体調の変化を見逃さないよう観察、早期発見、適切な受診が受けられるよう連携を整える体制を密にする。	適切な医療が受けられるよう、情報提供し連携を図っていく。	職員間で利用者の体調の変化について、情報提供等連携し、早期受診に繋げていく。	12ヶ月
3	35	災害時、グループホームの職員だけでは避難が困難で、他部署の職員に応援をしてもらう必要がある。今後人員の人数や配置を詳細にし、スムーズに避難が出来るようにしなくてはならない。	BCP計画の確認をしっかりと行い、迅速に対応が出来るようにする。早目の対応に心掛ける。	明るいうちに避難が出来るようにする。初動動作の確認をしっかりと行い、家族への連絡(帰所できる利用者の迎え)等しっかりと職員と家族が情報の共有が出来るようにする。	12ヶ月
4	49	身体状況の重度化・コロナ感染予防により、戸外では車椅子での介助を要する利用者が半数以上を占めている。外出の機会も限られている。又、季節を感じられる行事等の支援が少ないと思う。	行事等季節を感じられるような計画的な支援を行う。	季節を感じられるよう、計画的な行事、個別での外出支援を行う。	12ヶ月
5					ヶ月